

横浜文化体育館再整備事業契約の変更について

1 趣旨

横浜文化体育館再整備事業において整備する横浜武道館（サブアリーナ施設）の建設業務の対価について、物価変動による変更等があるため、変更契約を締結します。

2 変更契約を行う理由

横浜文化体育館再整備事業は P F I 事業により進めており、事業契約書において、建設業務に係る対価について、1.5%以上の物価変動があった場合に改定を行うこととしています。

このたび、物価指数が約 3.0%上昇したため、平成 31 年 1 月に契約の相手方である株式会社 Y O K O H A M A 文体から対価の改定の請求がありましたので、横浜武道館の建設費を改定し、契約金額を変更します。

3 変更内容

契約金額を次のとおり変更します。

変更前	変更後	差額
31,330,000,000 円	31,453,309,797 円	123,309,797 円

※物価変動指数

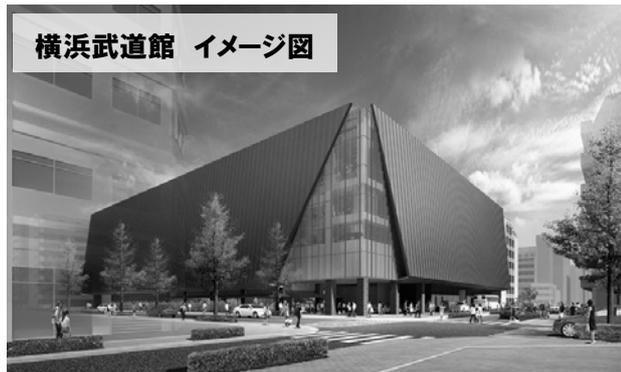
- ・指標：「東京・経研標準建築費指数」における、事務所（鉄骨鉄筋コンクリート造）総合指数
- ・指数の基準年：平成 27 年を 100 とする。
- ・入札時（平成 29 年 7 月）の指標：99.8
- ・請求月（平成 31 年 1 月）の指標：102.8

※契約に基づく差額の算定について

- ・平成 31 年 2 月以降の横浜武道館建設業務の対価（消費税抜き）：7,581,340,000 円
- ・物価変動： $(102.8 / 99.8) - 0.015 = 1.0150601$
- ・増額分（消費税抜き）： $7,581,340,000 \times 0.0150601 = 114,175,738$ 円
- ・差額（消費税込み）： $114,175,738 \times 1.08 = 123,309,797$ 円

【参考1】横浜文化体育館再整備事業 施設概要

	横浜武道館	メインアリーナ施設
階数	地上4階	地上3階
延床面積	14,514 m ²	15,514 m ²
施設内容	アリーナ（最大約3,000席） 武道場（約500席） 多目的室（約150席）	アリーナ（最大約5,000席） 体育室（約700 m ² ）



【参考2】事業スケジュール

年度	平成 29 (2017)	30 (2018)	令和 元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)
横浜 武道館		設計 ★契約締結	建設工事	★供用開始				
メイン アリーナ 施設				現文化体育館解体工事	設計	建設工事		★供用開始